

## アバント (3836)

連結通期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
FY06/2015		8,928	805	795	402	85.7	18.0	583.6
FY06/2016		9,612	1,109	1,112	660	140.8	22.0	705.4
FY06/2017会予		10,050	1,025	1,025	645	137.4	22.0	-
FY06/2016		前年比	7.7%	37.9%	39.8%	64.3%	-	-
FY06/2017会予		前年比	4.5%	(7.7%)	(7.9%)	(2.4%)	-	-
連結四半期 (百万円)		売上高	営業利益	経常利益	純利益	EPS (円)	DPS (円)	BPS (円)
1Q FY06/2016		2,175	197	196	130	-	-	-
2Q FY06/2016		2,389	224	222	118	-	-	-
3Q FY06/2016		2,420	268	268	118	-	-	-
4Q FY06/2016		2,627	419	425	293	-	-	-
1Q FY06/2016		前年比	11.9%	49.2%	50.3%	54.5%	-	-
2Q FY06/2016		前年比	6.2%	(16.2%)	(16.1%)	(29.9%)	-	-
3Q FY06/2016		前年比	8.2%	24.1%	25.7%	(4.2%)	-	-
4Q FY06/2016		前年比	5.2%	122.8%	128.8%	-	-	-

出所：会社データ、弊社計算

### 1.0 エグゼクティブサマリー (2016年8月22日)

#### 費用の抛出と成長

日本国内の大手市場企業を主要な顧客層とした連結経営及び連結会計向けパッケージソフト (DivaSystem) の開発・ライセンス販売及びサービス・メンテナンスの提供を主要な収益源とするアバントでは、更なる成長を促す新たな収益源の育成を強化していくことを目的とした費用の抛出が実施・検討されつつある模様である。2016年6月期末に至る経緯において非上場会社を含む総計900社以上で採用されてきた DivaSystem に関しては、ライセンス販売の動向が成長期を経て安定期に移行しつつある方向性が認められる。また、プロダクト (DivaSystem) の動向が、そのプロダクトに係るサービスやメンテナンスの動向に影響を及ぼすのは理の当然である。一方、2016年6月期においては、新たな収益源の中核として育成されている連結決算業務や連結納税業務などを請け負うアウトソーシング・サービスの提供が、同社としての増収・増益に大きく寄与した模様である。これは、基本的に DivaSystem を採用した顧客に対する追加的なサービスとして展開されているものであるが、母数である総計900社以上に対する採用比率が未だ限定的な水準に留まっており、将来に向けて大きな開拓余地が残されている。ただし、短期的には、現在の人海戦術に依存したサービスの提供体制が限界を迎えているため、更なる需要の増加に対応できる体制の構築に向けての費用の抛出が増加していく模様である。これを1つの要因として、2017年6月期に向けては、前年に対する減益を余儀なくされるものの、[2016年8月19日に改めて開示された同社の中期経営計画の業績見通し](#)によれば、2018年6月期に向けて営業利益1,360百万円 (前年比32.7%増) を達成することが計画されている。

2016年6月期は、売上高9,612百万円(前年比7.7%増)、営業利益1,109百万円(37.9%増)、営業利益率11.5%(2.5%ポイント上昇)での着地となった。「ライセンス販売」で売上高753百万円(8.6%増)、「コンサルティング・サービス」で売上高5,660百万円(4.9%増)、「サポート・情報検索サービス」で売上高3,198百万円(12.7%増)である。「ライセンス販売」では、主力のDivaSystemに係る売上高が前年を上回った一方、仕入販売を展開する他社開発のパッケージソフトの売上高が一時的な要因を背景として大きく拡大した。「コンサルティング・サービス」では、IFRS(国際財務報告基準)の適用やグループ・ガバナンス高度化への要請などを背景として、売上高が順調に拡大した。「サポート・情報検索サービス」では、新たな収益源の中核として育成されている連結決算業務や連結納税業務などを請け負うアウトソーシング・サービスの提供に伴う売上高の増加が大きく寄与した。一方、同社として、売上総利益率43.3%(0.8%ポイント上昇)、販管費売上高比率31.7%(1.8%ポイント低下)での着地となった。即ち、売上総利益率が向上した一方、販売管理費の増加率が増収率以下に抑えられたことによって、営業利益率が向上したことになる。また、同社としての増収及び売上総利益の増加に最も大きな影響を及ぼしたのは、「サポート・情報検索サービス」であると推測されるが、その内容として挙げられるのが、アウトソーシング・サービスの増収・増益である。

2017年6月期に対する会社予想では、売上高10,050百万円(前年比4.5%増)、営業利益1,025百万円(7.7%減)、営業利益率10.2%(1.3%ポイント低下)が見込まれている。「ライセンス販売」、「コンサルティング・サービス」、「サポート・情報検索サービス」で、それぞれ増収が見込まれている模様であるが、同社としての増収に最も大きく寄与することが期待されているのは、引き続き大きな増収率を維持するアウトソーシング・サービスが含まれている「サポート・情報検索サービス」であると推測される。上述の通り、アウトソーシング・サービスに関しては、2016年6月期において同社としての増収・増益に対して大きな貢献があったと推測されるものの、当該業務を担う人員への負担が過大になった側面があるとされている。これに鑑みた同社では、担当人員の増強や自社開発のシステムを通じた「自動化」の導入に向けての動きを加速させる方向性を明らかにしており、これが営業利益率の低下の一因となる模様である。更には、アウトソーシング・サービス以外にも、新たな収益源の創設を進めている同社においては、費用の拠出が先行して発生する方向性にある模様である。

IR窓口：社長室 青木 伸江 (03 6864 0100 [ir@avantcorp.com](mailto:ir@avantcorp.com))

## 2.0 会社概要

連結経営及び連結会計向けソリューションを提供

商号	株式会社アバント <a href="#">Web サイト</a> <a href="#">I R 情報</a> <a href="#">株価情報</a> <h1>AVANT</h1>
設立年月日	1997 年 5 月 26 日
上場年月日	2007 年 2 月 8 日：東京証券取引所 J A S D A Q グロース（証券コード：3836）
資本金	288 百万円（2016 月 6 月末）
発行済株式数	4,694,000 株、自己株式内数 257 株（2016 月 6 月末）
特色	<ul style="list-style-type: none"><li>● 自社開発のパッケージソフト（DivaSystem）をライセンス販売</li><li>● 日本国内の時価総額トップ 50 社の過半で採用</li><li>● S I サービスやアウトソーシング・サービスも展開</li></ul>
事業内容	．ソフトウェア事業
代表者	代表取締役社長 森川徹治
主要株主	森川徹治 36.22%、自社従業員持株会 11.19%、野城剛 6.98%（2016 年 6 月末）
本社	東京都港区
従業員数	連結 603 名、単体 49 名（2016 年 6 月末）

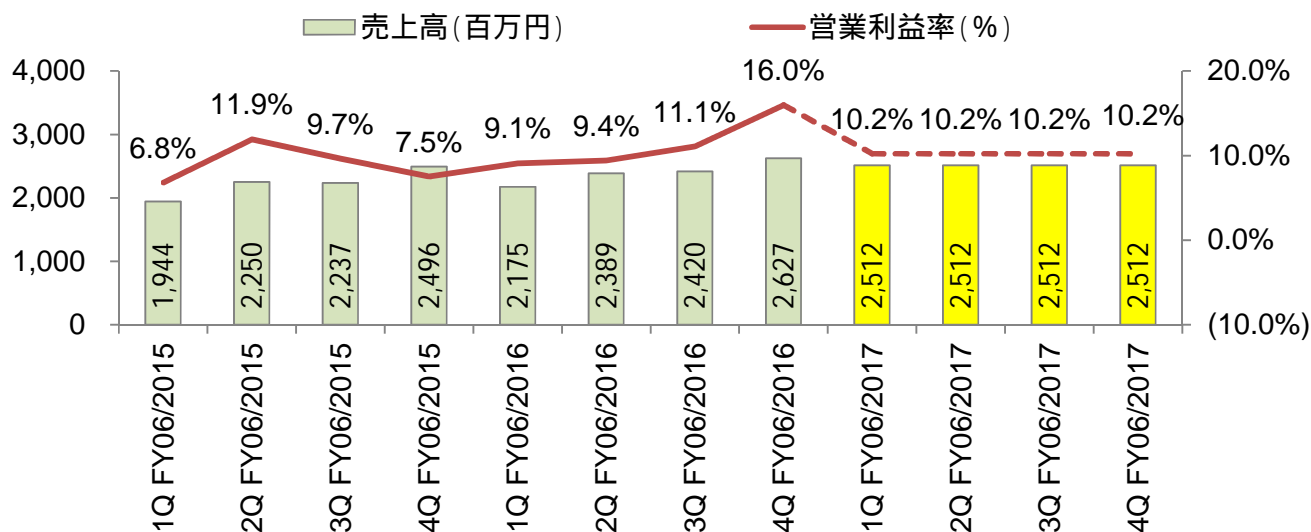
出所：会社データ

### 3.0 業績推移

#### 2016年6月期

2016年6月期は、売上高9,612百万円（前年比7.7%増）、営業利益1,109百万円（37.9%増）、経常利益1,112百万円（39.8%増）、純利益660百万円（64.3%増）での着地となった。また、営業利益率11.5%（2.5%ポイント上昇）である。一方、2016年6月期の期末に至る経緯においては、負の遺産の償却が大きく進捗した模様である。

売上高、営業利益率



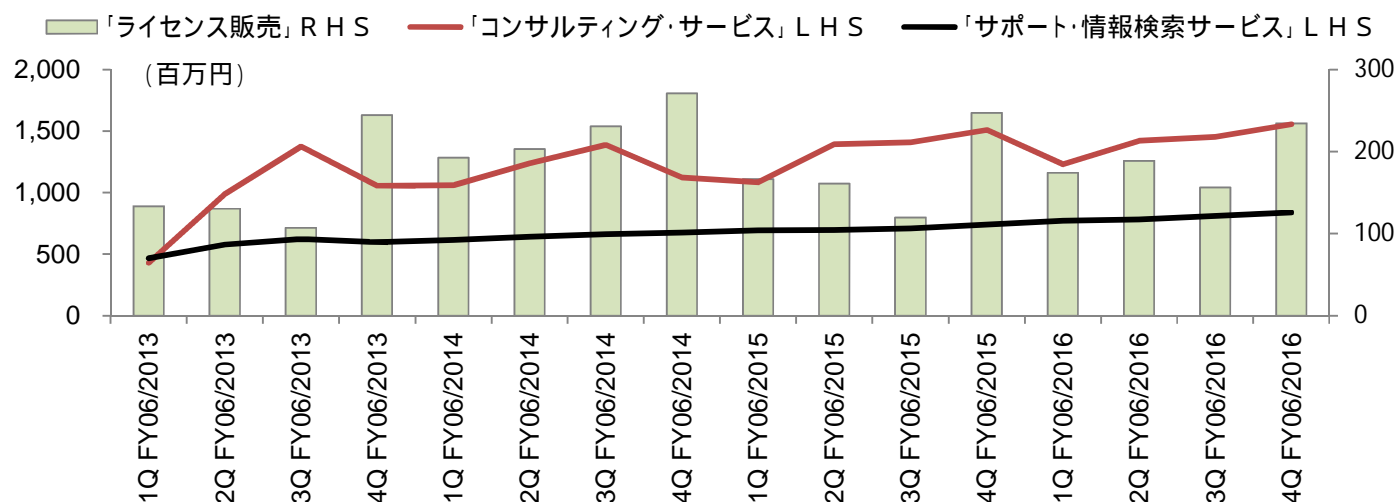
出所：会社データ、弊社計算（2017年6月期の四半期予想：通期会社予想を均等に按分）

当初の会社予想との比較では、売上高で12百万円（0.1%）の上振れに留まったものの、営業利益で174百万円（18.6%）、経常利益で187百万円（20.2%）、純利益で88百万円（15.4%）の上振れとなった。売上総利益率が高いDivaSystemのライセンス販売で売上高の計上のタイミングが前倒しになった案件が発生した一方、人員の採用が当初の想定までには拡大しなかったことから、これに係る費用が下振れたとのことである。特に、第4四半期においてここからの影響が大きくなった模様である。

以上が営業利益及び経常利益の上振れ幅の多くを説明する。また、結果的に純利益においても同等の上振れが達成されているのだが、実際には、税引前利益が下振れた一方、これが税引前利益に対する課税率の下振れによって相殺された模様である。

前者の主因となったのは、会社予想の前提に織り込まれていなかった特別損失174百万円の計上である。傘下の事業会社が受託した案件において損害が発生していることから、この分だけ損害賠償引当金が計上されている。この和解金額は相手側の合意が得られているものではないのだが、2017年6月期の会社予想の前提には、追加的な費用の発生は織り込まれていない。一方、後者に関しては、傘下の事業会社の中でも中核である株式会社ディーバが同じく傘下の事業会社である株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーションを期末時点で吸収合併したことに起因している。即ち、前者の利益と後者の累積損失が合算して課税対象となったことなどから、法人税等調整額（124百万円）が発生している。

## 売上高（四半期）



出所：会社データ、弊社計算

「ライセンス販売」では、新バージョンの投入効果などから、売上高の80%~90%を占めるとされる主力の連結経営及び連結会計向けパッケージソフト（DivaSystem）の売上高が前年同期を上回った。また、残る10%~20%を占めるとされる、その他のパッケージソフトの売上高に関しては、BI関連のSIサービスでの積極的な提案の奏功に伴い売上高が大きく拡大した。ただし、一時的な要因によるところも大きいとのことである。また、「ライセンス販売」は、同社としての売上高の7.8%を占めたに過ぎないものの、売上総利益としては、相当に大きな占有率を有する模様である。ここでの売上高の中核を形成するDivaSystemは、自社開発のパッケージソフトであることから、相当に売上総利益率が高いと考えられるからである。また、その他のパッケージソフトに関しては、仕入販売が展開されている。

「コンサルティング・サービス」では、各種のSIサービスが展開されている。また、売上総利益の過半を占めると推測されるのが、DivaSystemに関連するサービスである。具体的な内容としては、DivaSystemの導入に際して必要な、所謂、インプリメンテーション（コンピューターなどで、目的の機能を実現するためにハードウェアやソフトウェアを作成したり調整すること）が顧客に提供されている。

また、更には、BI関連及びERP関連の分野におけるSIサービスも展開されている。両者においては、基本的に、大手システムインテグレータが受注した案件を請け負うかたちで業務が行われている一方、いずれも、ニッチな領域に属するSIサービスであるとされている。BI関連のSIサービスとは、文字通り、BI（Business Intelligence、業務システムなどから蓄積される企業内の膨大なデータを、分析・加工して、企業的意思決定に活用しようとする手法）に関連したそれに言及したものである。この分野における同社は、相当の専門性をもって業務を展開しているため、請負業務ではあるものの、一定水準以上の売上総利益率を享受している模様である。ただし、売上高の規模が小さいERP関連の分野に関しては、不採算案件の発生などから損失が発生している。

「サポート・情報検索サービス」においては、既に販売された DivaSystem の保守・メンテナンス及びバージョンアップ、連結決算業務や連結納税業務などのアウトソーシング・サービスの提供、情報検索サービス、以上の3領域における売上高が計上されている。売上高の中核を占めると推定される DivaSystem の保守・メンテナンス及びバージョンアップに関しては、顧客における DivaSystem の稼働数が右肩上がり推移していることを背景として、売上高も安定的な増加傾向にあるとのことである。

一方、アウトソーシング・サービスの提供に関しては、大型案件を受注したことなどから、増収率及び増益率が加速した模様である。また、情報検索サービスとは、金融商品取引法による適時開示情報に関して、本文を含め網羅的に検索できる機能をもったASPを、監査法人を主要顧客として提供する業務に言及したものである。現状に至る経緯において、公認会計士2万人~3万人に常用されているとされている一方、ここでの売上高は安定的に推移する傾向にあるとされている。

損益計算書（四半期累計、四半期）

損益計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q累計 06/2015	3Q累計 06/2015	4Q累計 06/2015	1Q 06/2016	2Q累計 06/2016	3Q累計 06/2016	4Q累計 06/2016		
<b>売上高</b>	<b>1,944</b>	<b>4,194</b>	<b>6,431</b>	<b>8,928</b>	<b>2,175</b>	<b>4,564</b>	<b>6,985</b>	<b>9,612</b>	<b>+684</b>	
売上原価	1,183	2,388	3,677	5,133	1,233	2,575	4,029	5,452	+319	
売上総利益	761	1,805	2,754	3,795	941	1,989	2,955	4,159	+364	
販売費及び一般管理費	628	1,405	2,137	2,990	744	1,567	2,265	3,050	+60	
<b>営業利益</b>	<b>132</b>	<b>400</b>	<b>616</b>	<b>805</b>	<b>197</b>	<b>422</b>	<b>690</b>	<b>1,109</b>	<b>+304</b>	
営業外損益	(1)	(4)	(7)	(9)	(1)	(3)	(3)	2	+12	
<b>経常利益</b>	<b>130</b>	<b>396</b>	<b>609</b>	<b>795</b>	<b>196</b>	<b>419</b>	<b>687</b>	<b>1,112</b>	<b>+317</b>	
特別損益	0	0	0	(5)	0	0	0	(176)	(171)	
税金等調整前純利益	130	396	609	790	196	419	687	936	+145	
法人税等合計	45	143	233	388	65	170	320	275	(113)	
<b>純利益</b>	<b>84</b>	<b>253</b>	<b>376</b>	<b>402</b>	<b>130</b>	<b>249</b>	<b>367</b>	<b>660</b>	<b>+258</b>	
売上高伸び率	+4.0%	+6.2%	+3.2%	+7.6%	+11.9%	+8.8%	+8.6%	+7.7%	-	
営業利益伸び率	(21.6%)	+13.0%	(25.6%)	(26.1%)	+49.2%	+5.4%	+11.9%	+37.9%	-	
経常利益伸び率	(21.6%)	+13.2%	(25.9%)	(26.3%)	+50.3%	+5.8%	+12.7%	+39.8%	-	
純利益伸び率	(15.3%)	+37.3%	(8.0%)	(35.5%)	+54.5%	(1.6%)	(2.5%)	+64.3%	-	
売上総利益率	39.2%	43.1%	42.8%	42.5%	43.3%	43.6%	42.3%	43.3%	+0.8%	
販管費売上高比率	32.3%	33.5%	33.2%	33.5%	34.2%	34.3%	32.4%	31.7%	(1.8%)	
営業利益率	6.8%	9.6%	9.6%	9.0%	9.1%	9.3%	9.9%	11.5%	+2.5%	
経常利益率	6.7%	9.4%	9.5%	8.9%	9.0%	9.2%	9.8%	11.6%	+2.7%	
純利益率	4.4%	6.0%	5.9%	4.5%	6.0%	5.5%	5.3%	6.9%	+2.4%	
法人税等合計 / 税前等調整前純利益	35.2%	36.1%	38.3%	49.1%	33.3%	40.6%	46.6%	29.4%	(19.7%)	
<b>損益計算書</b> (百万円)	<b>1,944</b>	<b>2,250</b>	<b>2,237</b>	<b>2,496</b>	<b>2,175</b>	<b>2,389</b>	<b>2,420</b>	<b>2,627</b>	<b>+130</b>	
売上原価	1,183	1,205	1,289	1,455	1,233	1,341	1,454	1,423	(32)	
売上総利益	761	1,044	948	1,041	941	1,047	966	1,204	+163	
販売費及び一般管理費	628	776	732	852	744	822	698	784	(68)	
<b>営業利益</b>	<b>132</b>	<b>268</b>	<b>216</b>	<b>188</b>	<b>197</b>	<b>224</b>	<b>268</b>	<b>419</b>	<b>+231</b>	
営業外損益	(1)	(2)	(2)	(2)	(1)	(2)	0	5	+8	
<b>経常利益</b>	<b>130</b>	<b>265</b>	<b>213</b>	<b>185</b>	<b>196</b>	<b>222</b>	<b>268</b>	<b>425</b>	<b>+239</b>	
特別損益	0	0	0	(5)	0	0	0	(176)	(171)	
税金等調整前純利益	130	265	213	180	196	222	268	248	+67	
法人税等合計	45	97	90	155	65	104	149	(44)	(200)	
<b>純利益</b>	<b>84</b>	<b>168</b>	<b>123</b>	<b>25</b>	<b>130</b>	<b>118</b>	<b>118</b>	<b>293</b>	<b>+267</b>	
売上高伸び率	+4.0%	+8.1%	(1.9%)	+20.7%	+11.9%	+6.2%	+8.2%	+5.2%	-	
営業利益伸び率	(21.6%)	+44.4%	(54.5%)	(27.5%)	+49.2%	(16.2%)	+24.1%	+122.8%	-	
経常利益伸び率	(21.6%)	+44.8%	(54.8%)	(27.7%)	+50.3%	(16.1%)	+25.7%	+128.8%	-	
純利益伸び率	(15.3%)	+99.5%	(45.2%)	(88.0%)	+54.5%	(29.9%)	(4.2%)	-	-	
売上総利益率	39.2%	46.4%	42.4%	41.7%	43.3%	43.9%	39.9%	45.8%	+4.1%	
販管費売上高比率	32.3%	34.5%	32.7%	34.2%	34.2%	34.4%	28.8%	29.9%	(4.3%)	
営業利益率	6.8%	11.9%	9.7%	7.5%	9.1%	9.4%	11.1%	16.0%	+8.4%	
経常利益率	6.7%	11.8%	9.5%	7.4%	9.0%	9.3%	11.1%	16.2%	+8.7%	
純利益率	4.4%	7.5%	5.5%	1.0%	6.0%	4.9%	4.9%	11.2%	+10.1%	
法人税等合計 / 税前等調整前純利益	35.2%	36.6%	42.3%	85.9%	33.3%	47.0%	56.0%	-	-	

出所：会社データ、弊社計算

### 事業形態別売上高（四半期累計、四半期）

事業形態別売上高 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q累計 06/2015	3Q累計 06/2015	4Q累計 06/2015	1Q 06/2016	2Q累計 06/2016	3Q累計 06/2016	4Q累計 06/2016		
「ライセンス販売」	166	327	446	694	174	362	519	753	+59	
「コンサルティング・サービス」	1,083	2,476	3,885	5,395	1,230	2,650	4,104	5,660	+264	
「サポート・情報検索サービス」	693	1,390	2,099	2,838	770	1,551	2,361	3,198	+359	
<b>売上高</b>	<b>1,944</b>	<b>4,194</b>	<b>6,431</b>	<b>8,928</b>	<b>2,175</b>	<b>4,564</b>	<b>6,985</b>	<b>9,612</b>	<b>+684</b>	
「ライセンス販売」	(13.6%)	(17.3%)	(28.7%)	(22.6%)	+4.7%	+10.8%	+16.2%	+8.6%	-	
「コンサルティング・サービス」	+2.2%	+7.7%	+5.4%	+12.2%	+13.5%	+7.0%	+5.6%	+4.9%	-	
「サポート・情報検索サービス」	+12.7%	+10.7%	+9.4%	+9.4%	+11.0%	+11.5%	+12.5%	+12.7%	-	
<b>売上高(前年比)</b>	<b>+4.0%</b>	<b>+6.2%</b>	<b>+3.2%</b>	<b>+7.6%</b>	<b>+11.9%</b>	<b>+8.8%</b>	<b>+8.6%</b>	<b>+7.7%</b>	-	
「ライセンス販売」	8.6%	7.8%	6.9%	7.8%	8.0%	8.0%	7.4%	7.8%	+0.1%	
「コンサルティング・サービス」	55.8%	59.0%	60.4%	60.4%	56.6%	58.1%	58.8%	58.9%	(1.5%)	
「サポート・情報検索サービス」	35.7%	33.1%	32.6%	31.8%	35.4%	34.0%	33.8%	33.3%	+1.5%	
<b>売上高(構成比)</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>+0.0%</b>	

事業形態別売上高 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q 06/2015	3Q 06/2015	4Q 06/2015	1Q 06/2016	2Q 06/2016	3Q 06/2016	4Q 06/2016		
「ライセンス販売」	166	161	119	247	174	188	156	234	(12)	
「コンサルティング・サービス」	1,083	1,392	1,408	1,510	1,230	1,420	1,453	1,556	+46	
「サポート・情報検索サービス」	693	696	708	739	770	780	810	836	+97	
<b>売上高</b>	<b>1,944</b>	<b>2,250</b>	<b>2,237</b>	<b>2,496</b>	<b>2,175</b>	<b>2,389</b>	<b>2,420</b>	<b>2,627</b>	<b>+130</b>	
「ライセンス販売」	(13.6%)	(20.7%)	(48.2%)	(8.6%)	+4.7%	+17.2%	+31.1%	(5.3%)	-	
「コンサルティング・サービス」	+2.2%	+12.4%	+1.5%	+34.7%	+13.5%	+2.0%	+3.2%	+3.0%	-	
「サポート・情報検索サービス」	+12.7%	+8.7%	+7.1%	+9.3%	+11.0%	+12.1%	+14.3%	+13.2%	-	
<b>売上高(前年比)</b>	<b>+4.0%</b>	<b>+8.1%</b>	<b>(1.9%)</b>	<b>+20.7%</b>	<b>+11.9%</b>	<b>+6.2%</b>	<b>+8.2%</b>	<b>+5.2%</b>	-	
「ライセンス販売」	8.6%	7.2%	5.3%	9.9%	8.0%	7.9%	6.5%	8.9%	(1.0%)	
「コンサルティング・サービス」	55.8%	61.9%	63.0%	60.5%	56.6%	59.4%	60.0%	59.2%	(1.3%)	
「サポート・情報検索サービス」	35.7%	31.0%	31.7%	29.6%	35.4%	32.7%	33.5%	31.9%	+2.2%	
<b>売上高(構成比)</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>100.0%</b>	<b>+0.0%</b>	

出所：会社データ、弊社計算

### キャッシュフロー計算書（四半期累計、四半期）

キャッシュフロー計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q累計 06/2015	3Q累計 06/2015	4Q累計 06/2015	1Q 06/2016	2Q累計 06/2016	3Q累計 06/2016	4Q累計 06/2016		
営業活動によるキャッシュフロー	(570)	(618)	(287)	471	(320)	(6)	328	1,135	+664	
投資活動によるキャッシュフロー	(72)	(123)	(141)	(146)	(27)	(74)	(245)	(301)	(154)	
<b>営業活動CF + 投資活動CF</b>	<b>(643)</b>	<b>(741)</b>	<b>(429)</b>	<b>324</b>	<b>(347)</b>	<b>(81)</b>	<b>83</b>	<b>834</b>	<b>+510</b>	
財務活動によるキャッシュフロー	(158)	(215)	(253)	(315)	(116)	(173)	(211)	(243)	+72	

キャッシュフロー計算書 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q 06/2015	3Q 06/2015	4Q 06/2015	1Q 06/2016	2Q 06/2016	3Q 06/2016	4Q 06/2016		
営業活動によるキャッシュフロー	(570)	(47)	330	759	(320)	313	335	807	+48	
投資活動によるキャッシュフロー	(72)	(50)	(18)	(5)	(27)	(46)	(170)	(56)	(50)	
<b>営業活動CF + 投資活動CF</b>	<b>(643)</b>	<b>(98)</b>	<b>312</b>	<b>753</b>	<b>(347)</b>	<b>266</b>	<b>164</b>	<b>751</b>	<b>(2)</b>	
財務活動によるキャッシュフロー	(158)	(57)	(38)	(62)	(116)	(57)	(38)	(32)	+29	

出所：会社データ、弊社計算



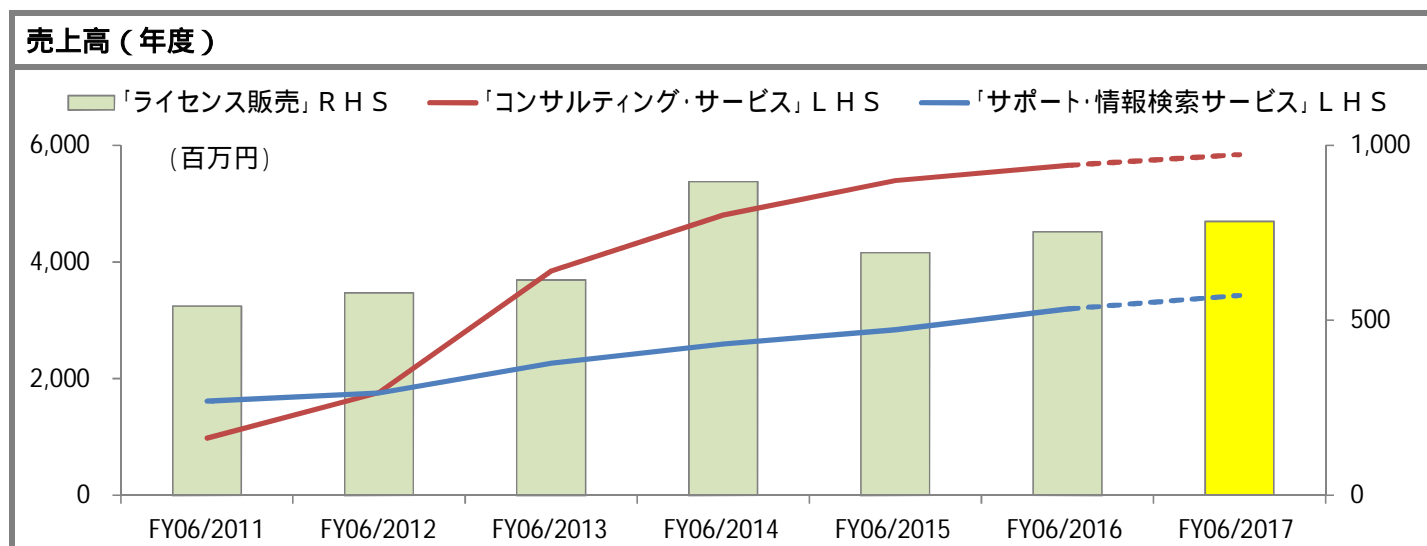
## 貸借対照表（四半期）

貸借対照表 (百万円)	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	連結実績	前年比 純増減
	1Q 06/2015	2Q 06/2015	3Q 06/2015	4Q 06/2015	1Q 06/2016	2Q 06/2016	3Q 06/2016	4Q 06/2016		
現金及び預金	2,005	1,850	2,124	2,816	2,351	2,560	2,686	3,404	+587	
受取手形及び売掛金	1,250	1,644	1,390	1,543	1,538	1,496	1,429	1,555	+12	
たな卸資産	174	143	151	53	184	234	223	120	+66	
その他	461	304	385	366	568	564	538	656	+289	
<b>流動資産</b>	<b>3,891</b>	<b>3,943</b>	<b>4,052</b>	<b>4,780</b>	<b>4,642</b>	<b>4,856</b>	<b>4,878</b>	<b>5,737</b>	<b>+956</b>	
有形固定資産	246	249	225	199	245	234	231	210	+10	
無形固定資産	395	362	329	301	271	240	217	201	(99)	
投資その他の資産合計	387	389	404	398	400	403	529	559	+160	
<b>固定資産</b>	<b>1,028</b>	<b>1,001</b>	<b>958</b>	<b>900</b>	<b>916</b>	<b>878</b>	<b>978</b>	<b>971</b>	<b>+71</b>	
繰延資産	1	1	-	-	-	-	-	-	-	
<b>資産合計</b>	<b>4,921</b>	<b>4,946</b>	<b>5,012</b>	<b>5,681</b>	<b>5,559</b>	<b>5,734</b>	<b>5,856</b>	<b>6,709</b>	<b>+1,027</b>	
支払手形及び買掛金	267	304	345	408	272	313	347	336	(72)	
1年内償却予定の社債	60	60	60	30	30	-	-	-	(30)	
短期借入金	122	129	122	122	122	122	122	122	-	
その他	1,663	1,528	1,468	2,109	2,103	2,175	2,185	2,794	+684	
<b>流動負債</b>	<b>2,113</b>	<b>2,022</b>	<b>1,996</b>	<b>2,670</b>	<b>2,528</b>	<b>2,610</b>	<b>2,654</b>	<b>3,252</b>	<b>+582</b>	
社債	30	-	-	-	-	-	-	-	-	
長期借入金	243	212	181	151	120	96	59	28	(122)	
その他	115	121	120	120	124	123	123	116	(3)	
<b>固定負債</b>	<b>388</b>	<b>333</b>	<b>302</b>	<b>271</b>	<b>245</b>	<b>220</b>	<b>182</b>	<b>145</b>	<b>(126)</b>	
<b>負債合計</b>	<b>2,502</b>	<b>2,356</b>	<b>2,299</b>	<b>2,942</b>	<b>2,773</b>	<b>2,831</b>	<b>2,837</b>	<b>3,398</b>	<b>+456</b>	
<b>株主資本</b>	<b>2,418</b>	<b>2,587</b>	<b>2,710</b>	<b>2,735</b>	<b>2,782</b>	<b>2,900</b>	<b>3,018</b>	<b>3,311</b>	<b>+576</b>	
その他調整項目	1	2	2	3	2	2	-	-	(4)	
<b>純資産</b>	<b>2,419</b>	<b>2,589</b>	<b>2,713</b>	<b>2,739</b>	<b>2,785</b>	<b>2,903</b>	<b>3,019</b>	<b>3,311</b>	<b>+571</b>	
<b>負債純資産合計</b>	<b>4,921</b>	<b>4,946</b>	<b>5,012</b>	<b>5,681</b>	<b>5,559</b>	<b>5,734</b>	<b>5,856</b>	<b>6,709</b>	<b>+1,027</b>	
自己資本	2,419	2,589	2,713	2,739	2,785	2,903	3,019	3,311	+572	
有利子負債	455	401	364	303	273	219	181	151	(152)	
ネットデット	(1,549)	(1,448)	(1,760)	(2,513)	(2,078)	(2,341)	(2,504)	(3,253)	(740)	
自己資本比率	49.2%	52.4%	54.1%	48.2%	50.1%	50.6%	51.6%	49.4%	+1.1%	
ネットデットエクイティ比率	(64.1%)	(56.0%)	(64.9%)	(91.8%)	(74.6%)	(80.7%)	(83.0%)	(98.3%)	(6.5%)	
ROE (12ヶ月)	27.9%	30.0%	23.8%	15.5%	17.2%	14.5%	13.7%	21.8%	+6.4%	
ROA (12ヶ月)	22.1%	23.1%	17.2%	14.2%	16.4%	15.3%	16.1%	18.0%	+3.8%	
総資産回転率	158%	182%	179%	176%	157%	167%	165%	157%	-	
当座比率	154%	173%	176%	163%	154%	155%	155%	152%	-	
流動比率	184%	195%	203%	179%	184%	186%	184%	176%	-	

出所：会社データ、弊社計算

## 2017年6月期会社予想

2017年6月期に対する会社予想では、売上高 10,050 百万円（前年比 4.5%増）、営業利益 1,025 百万円（7.7%減）、経常利益 1,025 百万円（7.9%減）、純利益 645 百万円（2.4%減）が見込まれている。また、営業利益率 10.2%（1.3%ポイント低下）である。一方、年間配当金予定 22.0 円（配当性向 16.0%）である。2016年6月期に対して見込まれている年間配当金 22.0 円（配当性向 15.6%）との比較では、絶対額が同じである一方で、配当性向が上昇する。



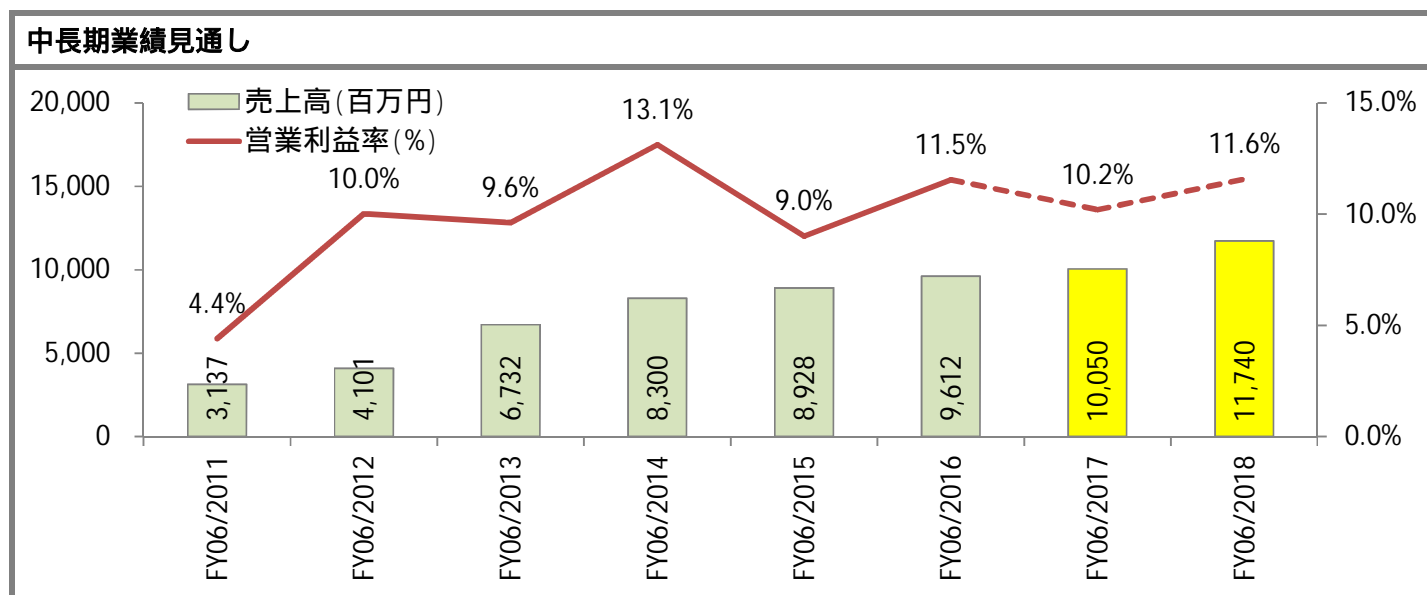
出所：会社データ、弊社計算

アウトソーシング・サービス以外でも、新たな収益源の創設を進めている同社においては、費用の拠出が先行して発生する方向性にある模様である。例えば、システム関係の投資が計画されていることに加えて、BI 関連の SI サービスにおける取扱商材の多様化に対応するための人員(技術者)の研修費用などが膨らむとのことである。

また、同社は、中期経営計画（2016年6月期～2018年6月期）の開示に際して、配当方針の変更を打ち出している。今迄の同社の配当方針においては、大きな変動が発生する可能性がある期間損益に依存する傾向が強かったのだが、2016年6月期及びそれ以降に向けては、「原則は安定配当を継続して行う方針」とのことである。また、着目すべき主要指標の1つとして純資産配当率が掲げられるに至っている。即ち、将来の期間損益との比較でより安定性が高い純資産に依存することを通して、より安定的な配当の実施が可能となる。2015年6月期に対して純資産配当率 3.2%であったのに対して、2016年6月期に対して 3.4%が実施される見通しである。また、中長期的な観点からは、この比率を持続的に引き上げていきたいとのことである。

## 中長期業績見通し

2015年8月21日、同社は、中期経営計画（2016年6月期～2018年6月期）を公表し、最終年度である2018年6月期に対する業績目標として、売上高11,740百万円、営業利益1,360百万円、営業利益率11.6%を計画していることを明らかにしている。2016年6月期から2018年6月期に向けて、年間平均で、増収率9.6%、増益率19.1%が見込まれている一方、営業利益率が3年間で2.6%ポイント上昇することになる。また、ここでは、新規の企業買収による影響は織り込まれていない。



出所：会社データ、弊社計算

2014年6月期には、売上総利益率が顕著に高いと推測される DivaSystem に関して、大型案件の売上高の計上が発生し、「ライセンス販売」において売上高897百万円（前年比45.7%増）が達成されている。また、これを主因として、同社では、営業利益率13.1%が達成されている。今後に向けて想定されている営業利益率の水準に鑑みた場合、今般の中期経営計画には、「ライセンス販売」における DivaSystem の大型案件の発生は織り込まれていない模様である。一方、企業買収を通して、2013年6月期第2四半期より同社の傘下に入った株式会社ジールに係るのれんの償却（年間113百万円）が2018年6月期第1四半期に完了する。従って、これに起因して、2018年6月期においては、前年に対して費用が84百万円純減する。2018年6月期に向けて見込まれている売上高に対する比率としては、0.7%となるため、2017年6月期から2018年6月期に向けて、この分だけ同社の営業利益率を押し上げる要因が発生する。

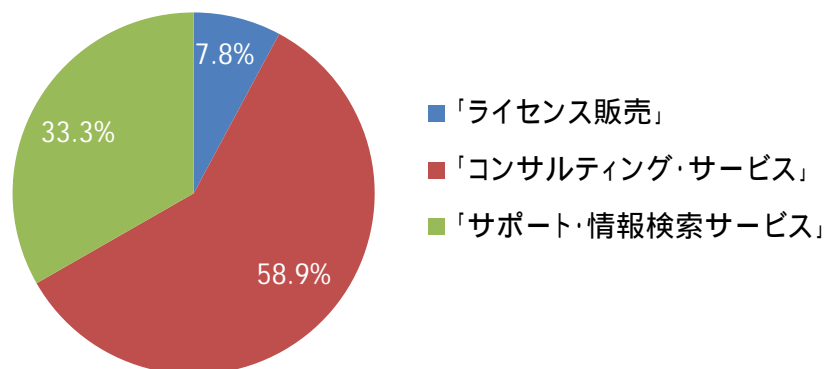
一方、同社が中長期的な成長ドライバーとして大きな期待を寄せているのが、基本的に DivaSystem を採用した顧客を対象とした、連結会計及び連結納税業務などを引き受けるアウトソーシング・サービスの提供である。現状においては、「サポート・情報検索サービス」の一部として売上高が計上されているのだが、いずれは、絶対額の開示が開始される予定である。同社によれば、現状、人手に依存している作業の大半を自社開発のシステムで置き換えて行く「自動化」の導入で生産性を高め、圧倒的なコスト競争力を持って可能な限り早期に当該領域における主導的地位を築き上げていきたいとのことである。また、2016年6月期においては、拡大を続ける需要を受けて、これに配置されている人員の稼働率が大幅に上昇して、売上総利益率も高水準に達した模様である。ただし、2017年6月期に向けては、人員の増強が不可避であることは先述の通りである。

## 4.0 ビジネスモデル

### 連結経営及び連結会計向けソリューションを提供

同社は、2013年10月1日、新設分割の方法により、同社の事業を新設子会社である株式会社ディーバに継承すると共に、商号を株式会社アバントに変更し、事業会社総計5社（いずれも100%連結子会社）を統括する持株会社に移行している。また、各事業会社の事業内容と同社が開示している各事業形態における業務内容との相関関係は下記の通りである。

売上高構成比（2016年6月期）



出所：会社データ、弊社計算

「ライセンス販売」においては、株式会社ディーバが、連結経営及び連結会計向けパッケージソフト(DivaSystem)の開発・販売を展開している。また、株式会社ジールによる他社開発のパッケージソフトの仕入販売も展開されているが、売上高の規模が小さいことに加えて、売上総利益率が低く留まっている。

「コンサルティング・サービス」においては、株式会社ディーバが、DivaSystemを採用した顧客に向けてのインプリメンテーションや各種のSIサービスを展開していることに加えて、株式会社ジールが、BI関連の分野におけるSIサービスを展開している。更には、株式会社ディーバ・ビジネス・イノベーションが、ERP関連の分野におけるSIサービスを展開してきたのだが、2016年6月期の期末に株式会社ディーバによって吸収合併されている。

また、「サポート・情報検索サービス」においては、株式会社ディーバがDivaSystemの保守・メンテナンス及びバージョンアップ、そして、アウトソーシング・サービスの提供を展開している。また、ここには、株式会社インターネットディスクロージャーによる情報検索サービスも含まれている。

更には、米国をはじめとする海外での将来の事業展開に向けて、同社は、DIVA CORPORATION OF AMERICAを運営している。

また、以上の事業展開を通して、同社は、大きな企業価値の創出を続けている。2016年2月24日の株式会社東京証券取引所のリリース（[「第4回企業価値向上表彰における一次選抜会社の公表について」](#)）によれば、東証市場に上場する全上場会社（約3,500社）のなかでも、同社は、資本コスト(WACC)を上回る企業価値創出などにおいて、上位50社程度に入るとのことである。

## DivaSystem (イメージ画像)

データ区分	勘定科目(統一)	原料小分類	100損益計算書					
製品大分類	データ区分		8100000売上高	8200010VC	8200020FC	8400010販売費	8400020一般管	8792000営業利
製品中分類	製品大分類	製品中分類	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額	連続通貸金額
製品小分類	製品大分類	製品中分類	合計	合計	合計	合計	合計	合計
品目(統一)	大分類A	中分類As	値	値	値	値	値	値
会社		小分類001	692,880	79,880	0	95,776	121,205	455,489
受注先		中分類Aa	43,992,259	26,270,857	26,985,943	2,940,492	10,843,409	-3,158,463
仕向地		中分類Ab	16,595	174,502,253	126,888,219	21,090,522	81,955,507	86,978,054
		中分類Ac	10,557	95,719,858	49,382,380	10,974,701	40,128,800	39,514,799
		中分類Ad	338,105,440	84,509,349	129,742,267	16,861,845	58,615,818	48,376,074
		中分類Ae	4,504,380	1,036,565	1,844,681	95,220	596,265	21,653
		中分類Af	4,223,331	2,223,653	4,334,924	418,806	2,237,679	5,713,431
		中分類Ag	114,654	1,681,812	32,057,714	2,048,841	10,955,979	7,760,660
		中分類Ah	444,839	444,839	444,839	66,016	371,808	-3,134,321
		中分類Ai	0	0	0	0	0	0
		中分類Aj	0	0	0	0	0	0
		中分類Ak	0	0	0	0	0	0
		中分類Al	0	0	0	0	0	0
		大分類B	624,185,734	342,751,036	60,125,981	55,593,475	242,759,075	-76,983,295
		分類未定(大分類)	0	48,043,316	19,747,558	0	0	-87,790,874
		合計	1,845,947,913	794,239,773	455,466,460	110,060,694	448,527,545	37,653,267



出所：会社データ

## Disclaimer

ここでの情報は、ウォールデンリサーチジャパンが当該事業会社の発信する「IR情報」を中立的かつ専門的な立場から要約して、レポート形式にまとめたものである。「IR情報」とは、すなわち当該事業会社に係る 弊社との個別取材の内容、 機関投資家向け説明会の内容、 適時開示情報、 ホームページの内容等である。

商号： 株式会社ウォールデンリサーチジャパン

本店所在地： 〒104-0032 東京都中央区八丁堀 4-12-4-1110 クイーンズパレス東京中央

URL: [www.walden.co.jp](http://www.walden.co.jp)

E-mail: [info@walden.co.jp](mailto:info@walden.co.jp)

電話番号： 03 (3553) 3769